

XXIV. 観 光

156. 国籍別外国人宿泊客

本表は国際観光統計調査の結果である。これは県内主要観光ホテル及び旅館において宿泊した外客の国籍別所を有するその他の外国人の欄には表記の国籍者以外のもので琉球人、台湾人、朝鮮人を含む。括弧内の数

年月及び 観光地	総 計		一 般 外 国											
			計		米 国 人		カ ナ ダ 人		英 国 人		オーストラリア人		フ ラ ン ス 人	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
昭和33年	3,183	4,310	3,183	4,310	1,928	2,760	31	55	160	223	24	30	116	140
昭和34年	(57)3,299	(57)4,359	(57)3,297	(57)4,357	(16)2,111	(16)2,768	(26)48	(26)63	(1)248	(1)306	80	82	199	298
1月	(2)77	(2)95	(2)77	(2)95	47	53	4	4	9	11	—	—	1	4
2	(17)71	(17)81	(17)71	(17)81	(6)40	(6)49	2	2	(1)8	(1)8	—	—	6	6
3	(36)240	(36)308	(36)240	(36)308	(10)176	(10)235	(26)3	(26)3	9	11	6	6	13	13
4	609	811	609	811	374	497	5	5	45	51	8	9	76	127
5	377	496	377	496	233	300	1	1	33	45	8	8	12	16
6	201	248	201	248	101	129	—	—	25	29	12	12	13	19
7	(2)278	(2)375	(2)276	(2)373	205	282	2	2	12	13	3	3	21	21
8	240	296	240	296	166	189	8	9	14	18	—	—	20	39
9	306	372	306	372	239	283	—	—	15	21	4	5	7	10
10	449	641	449	641	282	436	14	19	36	49	29	29	15	19
11	279	350	279	350	152	190	5	10	26	28	10	10	11	14
12	172	286	172	286	96	125	4	8	16	22	—	—	4	10

資料 県観光課

157. 日帰り外客数及び外客の消費金額

(単位人、円) 本表は国際観光統計による外客のホテル又は旅館における消費額及び日帰り客の数を示す。

年 月	食事客又は日帰り客数			ホテル又は旅館における外客の消費額						
	総 数	支払負担 の 外 客	支払を負担 しない外客	総 数	室 料	食 事 費	飲 料 費	慰 楽 費	サ ー ビ ス 料	そ の 他
総 数	16,005	15,716	289,261	173,428	6,665,506	14,107,842	2,079,475	1,207	2,275,301	1,044,097
34年1月	398	388	10	648,338	143,818	343,678	60,600	—	53,158	47,084
2	531	506	25	847,515	171,318	460,370	81,100	—	70,475	64,252
3	1,387	1,137	250	2,031,887	471,738	1,146,167	152,650	—	176,912	84,420
4	3,201	3,197	4	4,844,704	1,188,044	2,764,099	348,980	—	413,796	129,785
5	1,625	1,625	—	2,981,319	806,560	1,553,106	236,300	—	259,289	126,064
6	840	840	—	1,556,939	393,322	845,688	121,790	—	135,423	60,716
7	1,190	1,190	—	1,934,474	494,067	1,033,080	135,900	—	164,174	107,253
8	1,198	1,198	—	1,755,789	429,990	991,815	137,760	—	155,988	40,236
9	1,172	1,172	—	2,038,455	548,999	1,091,085	142,390	—	178,230	77,751
10	2,475	2,475	—	4,140,194	1,077,539	2,226,858	342,065	1,207	366,062	126,463
11	1,376	1,376	—	2,092,367	560,421	1,039,184	210,390	—	191,147	91,225
12	612	612	—	1,301,447	379,690	612,712	109,550	—	110,647	88,848

資料 県観光課

158. 観光自動車駐車状況

(単位台、円) 本表は奈良市内の県営駐車場における駐車台数及び収入済料金を示す。

月 別	3 1 年		3 2 年		3 3 年		3 4 年	
	台 数	料 金	台 数	料 金	台 数	料 金	台 数	料 金
総 数	5,151	1,529,400	4,469	1,324,700	7,455	2,248,100	12,077	3,709,200
1月	124	31,900	31	8,400	84	23,400	269	91,600
2	99	27,000	33	8,700	43	12,900	153	42,600
3	462	129,300	545	166,500	445	123,300	911	272,950
4	1,213	361,000	1,255	353,500	1,697	498,150	2,335	699,450
5	1,001	311,600	996	310,200	1,877	577,650	2,515	750,800
6	346	100,200	188	52,500	626	191,700	774	282,100
7	41	12,300	111	32,400	58	16,850	139	35,100
8	54	15,600	37	9,300	113	32,400	259	82,750
9	229	63,600	160	53,500	296	97,200	453	113,200
10	834	246,800	655	176,100	1,307	391,850	2,486	766,550
11	719	221,400	448	150,300	877	271,400	1,703	547,000
12	29	8,700	10	3,300	32	11,300	80	25,100

資料 県観光課

数を示すもので延人員とは一人で二泊した場合二人と数る。軍要員の欄は軍人、軍属の外国人又はその家族、外国に住字は消費額を負担しない外客数である。

人		観		光		客		軍 要 員		外国に住所を有する日本人			
中 国 人	イ ン ド 人	フ ィ リ ッ ピ ン 人	日 系 外 国 人	そ の 他	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	
114	121	84	95	9	11	126	126	591	749	—	—	—	—
(3) 76	(3) 86	29	39	21	23	14	14	(9) 471	(9) 678	—	—	2	2
1	1	2	8	—	—	—	—	(2) 13	(2) 14	—	—	—	—
(3) 1	(3) 1	—	—	—	—	—	—	(7) 14	(7) 15	—	—	—	—
8	8	1	2	—	—	—	—	24	30	—	—	—	—
5	5	4	4	—	—	—	—	92	113	—	—	—	—
16	18	11	11	6	6	2	2	55	89	—	—	—	—
6	6	2	3	—	—	1	1	41	49	—	—	—	—
5	9	2	2	2	4	—	—	24	37	—	—	2	2
10	10	2	2	2	2	—	—	18	27	—	—	—	—
14	16	2	2	—	—	11	11	14	24	—	—	—	—
3	3	—	—	7	7	—	—	63	79	—	—	—	—
2	2	1	1	4	4	—	—	68	91	—	—	—	—
5	7	2	4	—	—	—	—	45	110	—	—	—	—

159. 県 内 主 要 観 光 地

観 光 地 名	場 所	主 た る 観 光 事 由
奈 良 公 園	奈 良 市	東大寺、興福寺、春日大社の境内、春日奥山、若草山一帯の地域である。興福寺の金堂、五重塔、東大寺の大仏殿、二月堂、三月堂、正倉院、春日大社や鹿のたわむれる浅茅ヶ原、飛火野は有名である。
い か る が の 里	生 駒 郡 斑 鳩 町	世界的に名高い法隆寺、中宮寺のほか紅葉の名所竜田川がある。
西 の 京	奈 良 市 の 西 方	奈良朝の史跡西大寺、秋篠寺、薬師寺、唐招提寺をはじめ郡山城跡等に混つて近代的な設備を誇るゴルフ場、アヤマ池遊園地がある。
信 貴、生 駒	生 駒 郡 生 駒 町 三 郷 村、平 群 村	生駒山脈の南、宝山寺、朝護孫子などの寺があり、生駒山上には京大天文台がある。
飛 鳥 路	高 市 郡 明 日 香 村	畝傍山、香久山、耳成山の大和三山をはじめ福原神宮、神武天皇陵、久米寺、安居院、藤原京、石舞合、丸山古墳、その他上古から推古時代の諸古墳が点在する。
多 武 峯	桜 井 市	多武峯は紅葉の名所として有名で談山神社があり、ここから平地部にかけて万葉遺跡が多い。
山 の 辺 の 道	磯 城 郡 大 三 輪 町 从 天 理 市 に 至 る 山 添	三輪山、大神神社、大和神社、石上神宮や、西山古墳をはじめ古墳群が多く、また天理市は天理教のメツカとして本部、おやぎと館、大学等がある。
月 瀬	添 上 郡 月 瀬 村	木津川の支流、名張溪谷の東西約四軒で月瀬の梅林として有名である。
初 瀬	桜 井 市	牡丹で有名な長谷寺がある。
金 剛、葛 城	御 所 市 北 葛 城 郡	ドンゾル峯、二上山、葛城山、水越峠、金剛山などを含めた金剛葛城山脈一帯で、また牡丹の当麻寺も有名である。
鳥 見 貝 ヶ 平	宇 陀 郡 北 部	ツツジの名所鳥見丘をはじめ貝ヶ平山、香醉山、額井岳の山岳美は素晴らしい。
高 見 小 川 地 方	吉 野 郡 東 部 三 重 県 境	標高千五百米の高見山を中心に丹生川上神社に至る高見川溪谷の深山風景及び吉野美林は見事である。
奥 香 落	宇 陀 郡 曾 爾 村 室 生 村	香落溪の奥、カブト、ヨロイ、屏風岩など美事な柱状節理の絶壁が多い。又溪谷の西には室生寺がある。
吉 野 大 峯	吉 野 郡 吉 野 町 川 上 村、天 川 村	桜と南朝の史蹟吉野山から大和の天井といわれる八咫岳、釈迦ヶ岳、玉置山、山上岳などの名峯が連り男性的山岳が眺められる。
大 台 ヶ 原 山	吉 野 郡 川 上 村 上 北 山 村	北山川の東にあり南北に連る台高山脈の南端に立つ雄峯、川上村入之波温泉より入り、溪流瀑布が多く、その他西山性植物、天然記念物が数多く群落棲する。
北 山 峡	吉 野 郡 下 北 山 村 十 津 川 村	下北山村から瀨八丁に至る峡谷、瀨八丁はその水の美しき、水中の奇岩、溪流の連続で河川美は日本一と云われる。尚紅葉の名所伯母峯峠を越えて南下する吉野北山地方は平家残党の地と云われ異色風俗が豊かである。
賀 名 生	吉 野 郡 賀 名 生 村	賀名生は月瀬と共に梅の名所として有名である。